

The VRChat Creator Companion (VCC) を概観する全体図と解説

2022/9 [naqtn](#) 作成

3. VCC で何ができるか

3-1. Unity の Project とその中の Package を扱う

- VCC は指定したテンプレートを元に [新しいプロジェクトを作る](#)。
- 合わせて必要な Package を自動的にインストールする
- Project と、そこに含まれる Package を一覧する
- Unity で Project を開く
- Project に含まれる [Package を管理する](#) (具体的には、追加、バージョンアップ、削除)
- 新しい SDK の方式への [既存 Project の移行を補助する](#)

3-2. コンテンツ作成のための情報提供

- いまのところは各種 Web ページを開くボタンだけ

3.3. その他の道具

- VRChat クライアントを起動する (作成中の動作確認に便利な起動ツールが同梱されている)
- プロジェクトのバックアップを作るための zip ファイル作成

1. VCC って何？

- VCC は The VRChat Creator Companion の略称
- この名前は、VRChat のコンテンツ (アバターやワールド) を作る人にとって「そばに居て助けになる仲間」的な意味合い
- 実際のところは、一つのアプリ
- 「これをインストールすればコンテンツ作成に必要な情報やソフトが手に入る」ということが目指されている
- コンテンツ作成を容易にする整備として「Package 管理」が導入された
- 今後 VRChat の SDK は Package として配布される (従来の方式での配布は 2022 年いっぱい終了する。作成を継続したい場合は対応作業が必要)

2. Package って何？

- Unity の Package (パッケージ) は、機能拡張のための様々なファイルをひとまとめたもの
- VCC の Package 管理は、Unity の Package 機能を拡張して作られている
- VCC によって、VRChat のアバターやワールド作成で使う、ツール、シェーダー、モデル、テクスチャなどなど、そういったものを Package という形式に収めて配布・利用できるようになる

Package Repos と Packages

4. Package リポジトリ

- Repo (Package Repository) は VCC で扱う Package の目録
- Package の名称、バージョン、作者、入手先などの情報を蓄えている
- VRChat がネット上で運営するもの、ユーザが運営するもの、個々のユーザが自身の PC 上で管理するもの、などいくつかの種類がある

(英語 repository は「収納場所、倉庫」の意味。ソフトウェア分野では配布物を登録する場所の意味で使われる)

VRChat が作成した基礎的な Package の一覧。VRChat SDK はここに含まれる

Avatar と World の SDK の共通部分。(VCC が具合のよい様に自動で導入してくれる気にしなくて良い)

[com.vrchat.base](#)
VRChat SDK - Base

[com.vrchat.worlds](#)
VRChat SDK - Worlds

[com.vrchat.avatars](#)
VRChat SDK - Avatars

[com.vrchat.core.vpm-resolver](#)
VRChat Package Resolver Tool

[com.vrchat.clientsim](#)
VRChat Client Simulator

[com.vrchat.udonsharp](#)
UdonSharp

VRChat 自身が開発したものではないが、内容を確認して、お勧めできる Package の一覧

Package repo

Official repo

Local User Packages

Curated repo

Community repo (計画中)

ローカルのフォルダに入手済みの Package (または自分が作成したもの) からインストールするのに使う。

ユーザコミュニティによって運営されるリポジトリ。Package をネットを通じて配布出来るようになる

注意：Package は従来の unitypackage ファイルによる流通自体には影響を与えない。(新しい SDK へ適合させる必要があるが unitypackage での配布は引き続き可能。Package として配布しても良い。そこは作成者に任されている)

Project Templates

5.Template

- Template (テンプレート) は VCC で新規プロジェクトを作る時に選択するもの。
- 導入する Package の一覧や、プロジェクトの初期設定などが含まれている。
- ユーザが自分で作ることも出来る。プロジェクトを作成した時点で「自分がいつも使う Package のセット」が組み込まれた状態で始められるので便利になる

Template

User Templates

Official Templates

[Avatar](#)

[World](#)

[UdonSharp](#)

ユーザが自分で作ったもの

VRChat 提供のもの

VCC プログラム

VCC アプリ

Unity エディタ

Package Manager

Unity プロジェクト

Package

[VRChat Quick Launcher](#)
(VRCQL)

[vpm-resolver](#)
(VRChat Package Resolver Tool)

VRChat を実行するツール

- 起動オプションを切り替えたり、テストのための便利な機能 (複数同時起動など) がある
- これは Package とは関係ない

VCC を使ってプロジェクトを作ると、最初から入っている Package。ひとまず気にしなくて良い。

プロジェクトを VCC を使わない人に渡した時に、上手いことしてくれる機能が入ってる。

インストール, 起動

作成, 管理

同梱, 起動

含む
(Package の一種として)

Package をインストール

編集

管理
(インストール, 削除, など)

組み込む

持つ

持つ

VPM のためのファイル

VPM Manifest
(Packages/vpm-manifest.json)

VPM Package manifest

VPM を動かすためのファイル群。Package を使うだけの人は中身を気にする必要はないが、消しちゃダメ。

[Template Manifest](#)
(package.json)

読み書き

色の凡例

主要要素

説明

補足説明